

学校運営協議会だより

(コミュニティスクール)

令和4年7月5日

第65回 令和4年度第2回 学校運営協議会



(野上会長ごあいさつ)

授業参観のために設定した昼間の会にも拘わらず、ご参加いただきありがたい。学校運営協議会は従来、5月の第1回は決議事項が中心議題で、6月は子どもたちの様子を参観してその様子を元に協議していた。現在のマスク対応などもあり、今の中学生は負担が多いが、授業を見られた感想を元に、熟議したいと思う。

(神田教育長ごあいさつ)

子どもたちには、我慢ばかりでなく、従来通りの活動をさせていきたいと校長とも検討し、感染防止対策を取りながら、勝央中学校は修学旅行に行くことができた。ロッカーなどの教室の整頓もできており、子どもたちが落ち着いて過ごしているのではないかと思われた。靴そろえのポスターもあるが、あいさつをきちんとできてはじめて、学びが成り立つと思われる。これも地域のみなさんのご協力あってのことだが、今後ともご協力よろしくお願いしたい。

(校長あいさつ)

おかげさまで | 年生の閑谷研修(日帰りになったが)や3年生の修学旅行も感染防止対策を取りながら実施することができた。今年度は | ・2年生の水泳の授業も再開している。個々には心配な生徒もいるが、全体としては、学習や部活動に一生懸命頑張っている様子が見られる。また、先日の美作総体では、勝央中のある部活動の生徒のあいさつがすばらしいと、他の中学校の保護者からお褒めの電話連絡を受けた。心配なこともあるが、全体的にはがんばっている生徒が、多く大変心強く思っている。今後とも地域からの応援団としての関わりをお願いしたい。

○協議・審議について

(生徒の様子:矢嶋生徒指導主事から)

- ・今年度より、夏服の上着はポロシャツ・カッターシャツ・ブラウス、半袖でも長袖でも構わないということで、校則を見直している。体調やアトピーなどの個人の様子にあわせて選択できるようにしている。 | 学期も終わりに近づいているが、比較的落ち着いて過ごすことができている。
- Q)校則は毎年見直しているものなのか。
- A)生徒会などからこどもたちの意見も出てきていることもあるので、今年度も見直していく方向で検討している。

(授業の様子について意見交換)

- ・寝ている生徒や書くときの姿勢の悪い生徒が目についた。また指導していただきたい。長期欠席生徒について教えてもらいたい。
- ・おととし参観した時よりも、今日は落ち着いていたと思う。ただ | 年生は小学校気分が抜けていないか、2年生は中だるみか、寝ている生徒もいた。長期欠席の生徒が気になる。詳しく話が聞けたらと思う。ご協力させていただけることがあるのなら、何かできることはさせていただきたい。
- →給食後の 5 校時目(で眠くなりやすい時間帯)であったことも影響したと思う。学年団や別室対応の取り組みもあり、昨年度に比べて、不登校の生徒が週に2日や3日登校できることも増えている状態である。
- ・山本スクールカウンセラーの通信を読ませていただいて、すばらしいものが出ている。いいことが書いてあ

ると思った。

- ・授業に関しては普段通りである。外から見る雰囲気と中から見る雰囲気が違う。先生方もいつもよく頑張っている。
- ・全体的には落ち着いた様子ではないかなと思われる。廊下に貼ってあった、私の夢の掲示物は生徒全員が書いたものなのか。とても良い取り組みだと思った。
- ・廊下もきれいにされており、落ち着いていると思った。体育館は、送風機などもあると良いのではないか。
- ・ろうかや外など環境整備もよくされていて、下駄箱の整頓や、掲示物の工夫もあり、落ち着いて過ごせている生徒が多いなと思った。美作総体のあいさつの話もとてもよかったと思う。何がそうさせたのかなと思い、 環境整備を整えている影響もあるのかなと思っている。
- Q)タブレットを使うメリットやデメリットは?
- A)調べ学習や、学習のまとめに有効に活用できている。けじめがつかないことや準備や片付けにけじめがつかないことなどがデメリットではないか。

(通学路について)

- ・通学路については、以前の学校運営協議会でお伝えしたところ、先生方が注意してくださったのか、町役場に曲がって本来の通学路を通っている姿も見られるようになり、先生方の注意することの影響はすごいなと 改めて思った。
- ・今とは交通の状況も違う、何十年も前に決めた通学路により、守れない生徒が悪いようにいうのではなく、実態に応じた通学路にしてはどうだろうか。
- ・PTAを中心に検討してみたらどうか。
- ・もし通学路が変わった場合は、地域にも教えていただきたい。

(その他のご意見・ご質問)

- Q)報道などでも取り上げられているが、勝央中学校の先生方の超過勤務の状況は?
- A) (竹内校長より) 月によっては個人によっては I O O 時間を超えるものもいるが、さまざまである。業務を 精選するなどして、なるべく超過勤務が減るようにつとめている。
- Q)町としては、どのようにお考えか?
- A) (神田教育長) さまざまなことを検討し、少しでも超過勤務が減るように指導している。部活動の地域移行についても、さまざまな課題があるが、検討して地域にご協力をお願いしたいと思っている。先生方にもなるべく、早く帰るように指導していく。
- Q)通学路の問題として、勝央町に学校と教育委員会で解決できる5か所の危険個所については把握されているか?
- →時間の都合で、次回に確認することになりました。
- ・夏休みに入るので、非行の目をつむという意味で、何かできる指導をよろしくお願いしたい。

次回の日程確認

9月|5日(木) |6時から

*生徒会役員の生徒との意見交流



